



奄美市立住用中学校

絆

『学び』で可能性の扉を開く住用中

令和7年度
学校だより No.6
令和7年9月30日

「職場体験学習」から得るものとは

校長 中尾 奨

今月の25日(木)と26日(金)の2日間にわたり、生徒全員が名瀬市街の4ヶ所の事業所において総合的な学習の時間の一環として「職場体験学習」を実施しました。日常の多様な業務の中、快く生徒を受け入れて頂いた事業所の皆さま、ありがとうございました。この場を借りて、お礼申し上げます。

さて、この職場体験学習は、「各職場での実習を通して、働くことの意義や職業に対する意識を高め、今後中学校生活において望ましい『人生観』や『勤労観』並びに『職業観』をもって意欲的に学習できるようにする。」など5つのねらい(目的)をもって生徒たちは取り組みました。



事前学習として、9月10日(水)には外部講師による「マナー講座」を行い、接遇マナー研修(人との関わり方の大切さ)で気持ちを高めました。その中では、人間関係を良くする5つの基本として、①あいさつ、②表情(笑顔)、③身だしなみ、④態度、⑤言葉遣いを学び、まとめとして「組織の一員であることを自覚して、自分自身を高める努力が大事」との講話がありました。さらに、稲盛和夫さんやマザーテレサのことばを教わりました。その後の生徒の感想には、「どのような態度で職場体験に取り組んだらよいか考えることができた」、「人の目を見てちゃんと相づちを打ちながら話を聞くことが大事だと改めて分かった」、「挨拶をしっかりできるようになりたい」とありました。

この2日間の職場体験学習では、学校とは違う環境で色々な体験を通して様々なことを感じ取り、一人一人に得るものがたくさんあったと思います。一回り成長した生徒たちが、これからの学校生活や家庭においてこの経験を活かしてもらいたいと期待しています。

令和7年度鹿児島県PTA連合会主催「楽しい子育てキャンペーン」(3行詩)入賞作品の紹介

鹿児島県PTA新聞(9月号)より

中学生の部 最優秀賞	中学生の部 優秀賞
怒るくらいなら 笑ってください お母さん (出水市立鶴ヶ島学園 8年生)	イラっとし 怒る前に 6秒ルール この6秒で 変わる未来 (鹿児島市立紫原中学校 1年生)
一般の部 最優秀賞	一般の部 優秀賞
父ちゃんおかえり 寒かった？ 先に風呂入っていいよ。息子の優しい言葉 お湯はまったく入ってなかったけど心は暖まったよ (阿久根市)	物価高で いろいろ節約したいけど 「ご飯おかわり！」の言葉は どうしてこんなに 嬉しいのでしょうか (出水市)

2学期が始まりました



9月1日(月)に、2学期が始まりました。それぞれ夏休みを満喫した生徒たちは元気いっぱい登校しました。

1時間目には始業式が行われ、代表の新納華穂さんが、夏休みの生活を振り返り、2学期の抱負を発表しました。また校長先生の講話を聞いて2学期、しっかりと目標を定めて頑張ろうと生徒一人一人が決意を持ちました。

人間関係の基本

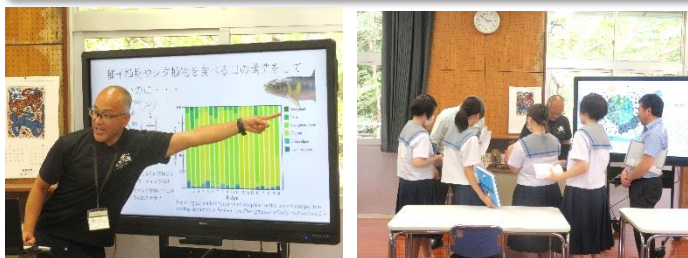


9月10日(水)に、奄美看護福祉専門学校の寺師敬子先生をお招きしてマナー講座を開催しました。はじめに「マナーとは相手を不快にさせないための最低限のルール」であると教えていただいた後、更に、人間関係の基本が何か、挨拶のポイントはどんなことか等について、実習も交えながら教えていただきました。

講話を通して、講師の寺師様の長い看護師としての経験の中で、マナーはとても大切なものであると伝えていらっしゃる事が生徒たちにもよく伝わりました。寺師先生が「会話はキャッチボール。相手のことを考えてボールを取りやすく投げるように、言葉をかけましょう」と言われたことが印象に残りました。

職場体験学習を2週間後に控える中、「職場では明るく丁寧にはたらかしたい」「マナー講座で学んだことを日常生活でも活かして習慣にしていきたい」とあらためて生徒たちは感じる事ができました。

奄美大島 生命のつながり



9月17日(水)に、奄美大島世界遺産センター管理運営協議会の事務局次長の森山 和也さんを講師に招いて「奄美大島 生命のつながり ～世に不要なものなし～」をテーマに環境保護について学習しました。

講話では、住用が世界遺産の中心地として大変貴重であることを、最新のデータや論文から楽しく解き明かしてくださりました。「住用のマングローブは大きい」「リュウキュウアユはコケを食べるのが下手だが虫をよく食べる」「奄美の川は澄んでいて実は栄養が少ない」「リュウキュウアユはくろうさぎのふんを喜んで食べている。」「くろうさぎがどんくさいのは天敵がいいため」「うさぎは多産が普通だがくろうさぎは産子数が少ない。」など、これまで知らなかったことが多く、生徒たちにとって知的好奇心を大いに刺激される講話となりました。

講話後の感想でも「住用の自然に誇りを感じた」「住用の自然を守り続けたい」と生徒たちは書いていました。

がんとともに生きる

9月19日(金)に、がんサポート鹿児島島の泊利香さんを講師として、オンラインで「いのちの授業」をテーマに「心と身体健康教室」を行いました。



泊さんは現在 50歳の女性で 42 歳の時に甲状腺がんが見つかったそうです。当時は小学校 4 年生と 6 年生の男の子がいて、落ち込んだりすることもあったそうです。手術と放射線治療で現在まで闘病しながら元気に暮らして仕事もしているそうです。がんになって、がんになる人の気持ちが変わり、まわりの人に伝えようとする今の活動を始められたとのことでした。

講話の中ではがんと闘ってお亡くなりになった「上水屋さん」のお話もあり、色んなケースについて知ることができました。「がんは誰にでも起こりうる病気」と受け止め、がんになっても人間らしく生きることを目指す気持ちが生徒たちに育まれた講話になりました。

校内英語スピーチコンテスト



9月19日(金)、校内英語スピーチコンテストが開催されました。昨年に比べ、発音や流ちょうさ、内容などで一人一人に成長の跡が見られました。最優秀賞は泉彩羽さん、優秀賞が市田立樹さんでした。日頃の学習の成果を披露する良い機会となりました。参観してくださいました皆様、生徒たちの励みになりました。ありがとうございました。

かごしまの教育県民週間

11月1日(土)～11月7日(金)にかけて、「かごしまの教育県民週間」が開催されます。この期間の平日8:45～16:05は住用中学校を地域の方に開放し、普段の生徒の学習の様子などを誰でも自由に参観できます。受付は正面玄関です。駐車場は、校庭本館玄関前の入口近くに準備してあります。玄関には名簿とスリッパを用意してありますので、ご来校の際にはご使用ください。

地域の事業所の協力を得て、ポスターを次の場所に掲示してあります。(敬称略)

校区外:交流センター(東城)

西仲間:美容室 kamiyu 薬局 診療所 住用支所

住用公民館 郵便局

奄美大島世界遺産センター

山間 :市田商店 簡易郵便局

役勝 :元井農園 しまんちゅマート

事業所の皆様にはこの場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

10月の主な行事

10/7(火) 住用小・住用中学校区活性化委員会(18:00～19:00, 住用小学校)

10/12(日) 第61回住用地区体育祭

10/20(月) 防災教室(9:45～11:30, 住用中学校多目的スペース)

10/24(金) 生徒会任命式

10/26(日) 三太郎祭り(愛のパトロール)

10/28(火) 日本復帰記念第48回市中学校弁論・英語スピーチ大会

10/30(木) 3年実力テスト(～31金)